

作家 & 朗読作品 ご紹介

◆松本清張

社会派推理小説の元祖 松本清張。歴史小説にも傑作が多い、戦後日本を代表する作家である。下積み生活が長かった松本清張の作品には、社会の底辺、下層にいる人々に共感し、その心情と心の叫びをえぐりだした作品が多く、他の作家には著せない人間描写の妙が魅力の作家である。

『左の腕』

左腕には娘にも明かせない秘密を持ち続ける卯助。娘の幸福を守ろうと、卯助は…。老いてなお貫いた男の意地が快く胸に響く名作。

◆沢村貞子

東京浅草生まれの女優、随筆家。エッセイストとしても数多くの著作を世に出している。特に1977年に発表した自伝的随筆『私の浅草』は、下町の風情を生き生きと綴りあげた名著と評価が高い。

佐藤光生(さとう てるお) プロフィール

美しい日本語、とりわけ、江戸から昭和にかけて使われてきた江戸ことばを「粋(いき)ことば」として伝承することを目指して、友人たちが立ち上げた「なごみ会」を主宰、「なごみ座」(朗読会)、「粋ことば座」(朗読塾)などの自主活動を続けている。明治座アートクリエイト所属。主な出演作品に、映画「沈まぬ太陽」、「女たちの忠臣蔵」(明治座/博多座)、「五木ひろし特別公演」などがある。(社)義太夫協会賛助会員、歌舞伎大向弥生会会員。

◆◆◆お申込み方法◆◆◆

- ◆お申込みは、表面の《申込書》に必要事項をご記入の上、FAXにてお申してください。
- ◆定員 30 名に達し次第、締め切らせていただきますので、お早めにお申してください。
- ◆参加費は 2,000 円 (税込)。当日、会場受付にてお支払願います。(領収書発行)
- ◆お申込された方には、折り返し《受付番号票》を FAX 致しますので、当日必ずご持参ください。当館への案内地図もその折にご案内致します。

《朗読会に関するお問い合わせ先》

一般財団法人 印刷図書館 ホームページ <http://www.print-lib.or.jp/>
〒104-0041 東京都中央区新富 1-16-8 日本印刷会館 3F
電話 03-3551-0506/FAX 03-3551-0509 担当：松本 e-mail: matsumoto@jfpj.or.jp

《交通のご案内》

「新富町駅」東京メトロ有楽町線 (5 番出口) より徒歩 3 分
「八丁堀駅」東京メトロ日比谷線 (A3 出口) より徒歩 5 分

※ご記入いただきました個人情報は標記朗読会参加のための手続きに使用します。印刷図書館以外へ開示提供することはありません。